

「集合住宅建設事業（変更）審査申出書」

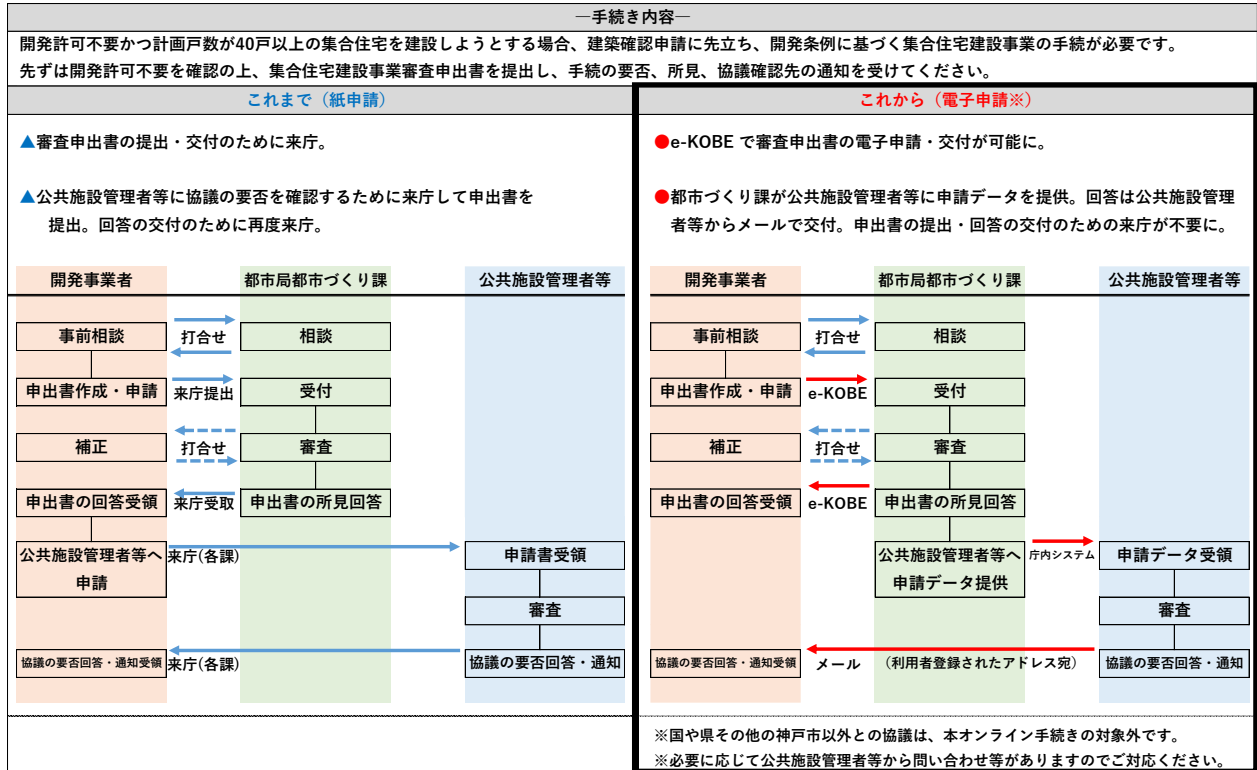
提出書類・作成要領のご案内

神戸市都市局都市づくり課 TEL078-595-6709

電子申請化前後対照表 ～電子申請で手続きの負担が軽減されます～

→ オンライン化される手続き

→ 窓口等での打合せ



- 申請にあたっては、必要に応じて本作成要領に加えて『[集合住宅建設の手引](#)』『[神戸市開発事業の手続及び基準に関する条例](#)』[技術基準](#)』をご確認ください。
- 窓口で事前相談をしていただくと、補正等が少なくスムーズな処理が可能です。
- 電子申請の前に以下の提出書類のファイルをご用意ください（**形式はPDF・各10MB以下**）。**提出書類に不備がある場合は差戻しとなる場合があります。**
- ファイルは、該当欄に個別にアップロードしてください。
- 容量を超える場合は分割したうえで、該当欄に加え添付書類の予備欄をご利用ください。
- アップロードされる場合の注意点
 - ・ 各ファイルの容量が10MB以下であることを確認してください。
 - ・ 各ファイルの名前は、提出書類のタイトルとしてください。
 - ・ 各ファイルが複数枚となる場合は、1つのPDFファイルとなるよう結合してください。
(例：造成計画縦横断面図を作成する際、縦断面図1ページ・横断面図1ページで複数枚の図面となる場合は、2ページの1つのPDFファイルとして作成してアップロードしてください。)

番号	提出書類	内容・作成要領・その他
00	集合住宅建設 事業審査申出 書 (様式3)	<p>【ファイルの用意は不要です。申請画面に直接入力ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> •「申出書の種類」：原則、「集合住宅建設事業審査申出書」を選択してください。(集合住宅建設事業変更審査申出書は開発承認後(手続完了後)に、改めて一から手続を行うためのものです。) •「2-2 開発事業区域の位置」：所在の入力にあたっては、開発事業区域内にある土地の所在及び地番を公図で確認のうえ、すべての所在及び地番を入力してください。(開発事業区域とは、今回建設する「当該集合住宅の敷地」をいいます。) •「3 開発事業区域の面積」：開発事業区域の面積を入力してください。なお、一団地認定を受けている場合は事前に図面をもって案件担当者にご相談ください。(開発事業区域とは、今回建設する「当該集合住宅の敷地」をいいます。) •「4-2 用途地域」：複数の用途地域にまたがる場合はすべての用途地域にチェックしてください。 •「4-3 高度地区」：複数の高度地区にまたがる場合はすべての高度地区をチェックしてください。 •「4-4 建ぺい率」：適用範囲がまたがる場合は、カンマで区切ってください。 •「4-5 容積率」：適用範囲がまたがる場合は、カンマで区切ってください。 •「4-7 その他の区域指定等」：先に選択入力いただいた用途地域や高度地区等以外に、「神戸市情報マップ」等で確認できる区域指定等を入力してください。(例：駐車場整備地区や景観形成区域、宅地造成規制区域等) •「5 事業の目的」は、開発行為の目的の定義をご確認のうえ該当するものにチェックしてください。 •「6-1 計画棟数」：対象は居住用のみです。居住用以外(駐車場棟等)は含めないでください。 •「6-2 計画階数」：複数棟の場合は、階数が一番多い棟の階数を入力してください。(例：A棟15階、B棟20階の場合、20を入力) •「10-1 文化財が分布する地区」は、「神戸市情報マップ」の埋蔵文化財包蔵地図をご確認のうえチェックしてください。 •「10-2 学校施設が著しく不足するおそれのある地区」(受入困難地区)は、神戸市教育委員会のHPをご確認のうえチェックしてください。 •「10-3 土砂災害のおそれのある地区」は、「神戸市情報マップ」の砂防三法・土砂災害警戒区域マップをご確認のうえチェックしてください。複数に該当する場合はすべてにチェックしてください。

番号	提出書類	内容・作成要領・その他
01	開発事業区域 位置図 縮尺(標準):1/2,500	<ul style="list-style-type: none"> 方位を記載してください。 開発事業区域境界を赤線で記載してください。 開発事業区域周辺の都市施設の位置・名称を記載してください。 交通機関の路線名称を記載してください。
02	土地利用計画図 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	<p>サンプルを参考に下記事項を記載してください</p> <ul style="list-style-type: none"> 方位を記載してください。 開発事業区域境界を赤線で記載してください。 建築物、工作物、公共施設（道路等）、公益的施設（ゴミ置場等）、植栽帯等の位置、形状を記載してください。 道路種別・幅員及び隅切り長を記載してください。 開発事業区域内の計画地盤高、区域外の現況高を記載してください。 擁壁、法面の位置及び形状を記載してください。 凡例（用途ごとに色別、面積、割合、摘要）を記載してください。 造成がない場合は「造成無し」と明示し、縦横断面図の位置及び名称を記載してください。
03	造成計画平面図 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	<p>【造成がない場合、土地利用計画図に「造成なし」と明示し計画縦横断面位置を記載すれば、本図書は不要です】</p> <p>サンプルを参考に下記事項を記載してください</p> <ul style="list-style-type: none"> 方位を記載してください。 開発事業区域境界を赤線で記載してください。 切土（黄色）、盛土（緑色）を着色してください 擁壁、法面の位置及び形状を記載してください。 敷地の形状及び計画高、周辺の地形及び現況地盤高を記載してください。（現況高および計画高を併記） 縦横断面図の位置及び名称を記載してください。
04	造成計画縦横断面図 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	<p>【造成の有無に関わらず計画縦横断面図は必須です】</p> <p>●造成がある場合 サンプルを参考に下記事項を記載してください</p> <ul style="list-style-type: none"> 縦横断面図の名称を記載してください。 開発事業区域境界を赤線で記載してください。 基準線（D. L）を記載してください。 現地盤高と計画地盤高を記載してください。 切土（黄色）、盛土（緑色）の着色してください。 擁壁、道路の位置を記載してください。 法面の位置、形状及び勾配を記載してください。 <p>●造成がない場合 サンプルを参考に下記事項を記載してください</p> <ul style="list-style-type: none"> 縦横断面図の名称を記載してください。 開発事業区域境界を赤線で記載してください。 基準線（D. L）を記載してください。 現地盤高（＝計画地盤高）を記載してください。 擁壁、道路の位置を記載してください。 法面の位置、形状及び勾配を記載してください。 「造成無し」と明記してください。
05	切土盛土求積図 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	<p>【造成がない場合、本図書は不要です】</p> <ul style="list-style-type: none"> 切土、盛土別の求積根拠をお示しください。
06	排水計画平面図 (雨水・汚水) 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	<ul style="list-style-type: none"> 方位を記載してください 開発事業区域境界を赤線で記載してください。 雨水排水（青系）汚水排水施設（茶系）で記載してください。 排水施設の位置、形状寸法、流水方向、勾配距離を記載してください。 凡例を記載してください。

番号	提出書類	内容・作成要領・その他
07	建物配置図) 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	【1階平面図との兼用可能です】 ・方位を記載してください。 ・開発事業区域境界を赤線で記載してください。
08	各階平面図 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	【屋根伏せ図を含めてください】 【07 建物配置図に1階平面図を添付する場合、08 各階平面図には1階平面図を除外してください】
09	立面図 縮尺(標準) : 1/500~1/1,000	【各面が必要です】 ・建物高さを記載してください。
10	委任状	・申請の手続きを第三者に委任する場合に提出してください。 ・参考様式を参考にして作成してください。 ・委任者及び代理者の押印または自署が必要になります。
11	開発事業審査 申出書の結果 通知等	開発許可不要を確認できる書類を添付してください。 例) 「開発許可不要」、「開発非該当」所見付の開発事業審査申出書(別紙含む) 「開発許可不要」所見付きの開発行為の事前確認書
12	その他市長が必要と認める図書	その他提出を依頼した資料がありましたら添付してください。